

住宅改修・事例紹介 26

はんどで施工した事例をご紹介します。
ぜひ、参考資料としてお役立て下さい。



トイレの戸を開閉しやすく

このようなことでお困りでした

トイレ出入口の引き戸は取っ手が扱いにくく、うまく開閉できずにバランスを崩していました。また取っ手と戸が同系色であるため、取っ手の位置を認識できず、戸にぶつかってしまうこともありました。そこで「安全に戸の開閉ができるようにしてほしい。」とご相談いただきました。



〇様（男性）60代
要介護3

パーキンソン病により、すくみ足や振戦の症状があり身体が思うように動きません。薬の副作用で若干の意識障害（注意力の低下）がみられます。

※意識とは無関係に生じる細かい振え

Before & After

引き戸に取っ手を取り付け



小さくてくぼんだ取っ手では開閉しにくいので、既存のドアに大きな取っ手を取り付けました。戸より明るい色を使用したことで、見やすく取っ手の位置も分かりやすくなりました。大きな取っ手は握りやすくドアの開閉も楽に行えます。

【改修費用の目安】

約 12,000 円

現場の状況や部材等によって変動します。

施工後の感想

大きな取っ手をしっかり持って開閉できるので安心してトイレに行くことができます。取っ手の色が目立つので、注意力が低下している時でも戸にぶつかることが激減しました♪



リフォームのプロが教える 住環境整備のヒント！

POINT

開きドアよりも引き戸が安全！



進行方向を変えたり鋭角に曲がるのが極めて難しいので、開きドアより開閉操作にともなう身体の動きが少ない引き戸への変更が有効です。

（写真：事例No.14より）

POINT

生活空間は同一階に！



病気が進行すると、階段昇降が危険になるため、できるだけ生活空間は同じ階にしておく方が安全です。

POINT

すくみ足の対処法は床に目印！



足の踏み出しを促すために、床に目印をつけると効果的です。その線をまたぐイメージで一歩踏み出せます。



（株）はんど 相本 幸恵
（福祉住環境
コーディネーター1級）

発行 2013年4月

介護用品は専門店で
介護ショップ&ショールーム
はんど
Have A Nice Day

お気軽にお問い合わせください

◆宇部店 宇部市小松原町 2-10-1
0120-416507
担当：綿田・村岡

◆下関営業所 下関市東観音町 3-19
0120-416566
担当：能見

◆山口営業所 山口市朝田 601-13
TEL 083-995-2060
担当：木下